

(別紙1)

大学コンソーシアム富山 平成30年度学生による地域フィールドワーク研究助成事業

## 「森であそぼう！里山さんぽ in 利賀ささゆり保育園」

活動場所：利賀ささゆり保育園周辺のさんぽ道、ヤギ小屋周辺 )

実習生：富山福祉短期大学幼児教育学科2年 本波 真弥 堂口 佳奈 堀井 優衣翔

増山 日和子 石黒 友唯 舘 優香

活動内容：

(活動時間 120 分程度)

配時	準備物	子どもの活動	援助・留意点
10:00	・コカリナ	○集合・挨拶・自己紹介	・コカリナのメロディで楽しいことがはじまりそうなワクワク感を高める ・「トンボの好きな○○です！」と自然にちなんだ自己紹介をして仲良くなる
	・「でたぞでたぞ」うちわ ・バンダナ	○森の準備体操「でたぞでたぞ」をする ・今日のさんぽメニューを聞く ・小枝パチンコの的当てを見る ・どんぐりや葉っぱを入れるバンダナバッグを作る	・野外で出会う危険への意識を高めるために「でたぞでたぞ」を行う
10:15		○さんぽにでかける ・学生と手をつなぐ ・どんぐりやヤギにあげる葉っぱを拾い集める ・ススキ投げやチカラシバ抜きなど草花遊びをする	・子どものペースで歩く ・さんぽ中に子どもたちが興味や関心を持った草花で遊びを提示する
10:30		○利賀坂上の民話「桂の木のじぞうさま」を聞く ・桂の木のにおいを嗅ぐ ・桂の木のうろに入る ・桂の木を囲んで歌う	・桂の木の民話を子どもたちにわかりやすく素朴に語る ・道中、秋の歌をコカリナで奏で歌いながら行く
11:00	・小枝パチンコ・的・紐・どんぐり	○ヤギと触れ合う ・なでたり、草をやったりする ・小枝パチンコでの的をねらってどんぐりを飛ばす	・事前に中西さんに電気柵の電源を切っていただく ・的を吊るし、当たったときのカーンという音で好奇心や達成感を高めるとともに、パチンコを打つ方向を決め安全に遊べるよう配慮する。
11:30		○保育園に向けて出発する ・歌を歌ったり、草花で遊んだりしながら行く	・帰り道も楽しく歩けるよう歌を歌う。
12:00		・到着する	・森の帰りの歌を歌い、さんぽの楽しさとまた行きたい気持ちを共有する